

5 施設・設備の運転状況

平成元年度からのサイクロトロン稼働時間を表4に示す。共同利用を開始した平成5年度より年間の稼働日数は約200日、稼働時間は約1200～1300時間であり、設備はフル稼働状態が継続している。サイクロトロン稼働時間の8割以上をPIXE利用が占めている。薬剤毎のPET検査回数および診療利用部門を表5に示す。

表4 サイクロトロンの稼働時間(日数)

年度	PET	PIXE	RI合成	開発・調整	合計	(日数)
H1	0	0	0	25	25	10
H2	0	164	43	115	322	132
H3	4	496	66	82	648	174
H4	63	905	39	39	1046	203
H5	130	1168	25	10	1333	199
H6	188	964	33	18	1204	194
H7	173	1090	32	11	1306	198
H8	181	1040	13	4	1237	182
H9	178	1178	15	7	1377	194
H10	184	1129	5	17	1335	183
H11	150	1043	12	15	1219	187
H12	181	991	4	9	1186	177
H13	167	1139	2	9	1317	177
H14	168	993	4	14	1180	196
H15	139	990	7	10	1146	184
H16	183	1091	6	16	1296	200

表5 平成16年度 PET検査件数

¹⁸ F-FDG	二口外科	43	93
	歯科放射線科	34	
	整形外科	12	
	放射線科	3	
	一内科	1	
¹⁵ O-Gas+水	脳外科	42	59
	神経内科	17	
¹¹ C-NMSP	精神神経科	21	32
	一内科	11	
¹¹ C-NMSP+ ¹⁵ O-水	神経内科		15
¹¹ C-FMZ	脳外科		2
合計			201